

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

個人の尊重、存在意義のある企業、共存共栄、社会への貢献という4つの柱で、モーションコントロール技術で社会の技術革新に貢献

② 中長期の経営戦略

1. 収益性重視の持続的成長

新たな成長ドライバーの開拓、顧客期待値に応えるQCDS+Speedの徹底

3. 企業価値向上への取り組み

ネットゼロ推進、多様な人財登用、顧客環境負荷低減製品開発

2. 経営資源強化

個の成長と多様な脳力が発揮される組織実現、資本効率を意識した成長投資、財務基盤及びガバナンス強化

4. 生産能力と品質の維持強化

高い生産能力の維持、サプライチェーン体制強化による安定調達、IT投資による生産性向上

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ 国際情勢の不安定化による資源・原材料価格高止まり
- ・ 為替相場の変動とトランプ関税による世界経済の不透明化
- ・ 予断を許さない事業環境への対応強化が必要

② 成長機会の確実な獲得

- ・ EV化・手術支援ロボット等の新技術革新への対応
- ・ AI・ヒト型ロボット市場の需要増加への取り込み
- ・ 自動化投資拡大に伴う受注回復基調への対応

③ 経営基盤の強化

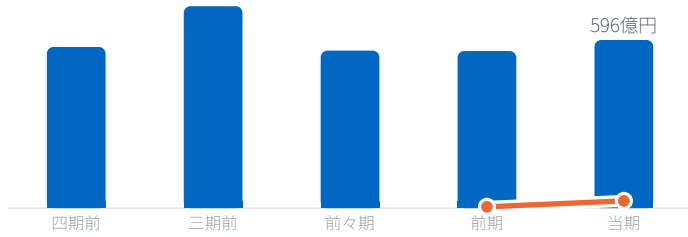
- ・ コスト低減とリードタイム短縮への加速
- ・ 中期経営計画（2024年度～2026年度）施策の着実推進

面接で使えるポイント

- ・ 波動歯車装置での50年以上の技術蓄積を基に、産業用ロボット関節部で世界市場の高いシェアを獲得している
- ・ EV化や手術支援ロボット、AI・ヒト型ロボットなど社会の技術革新に貢献する成長機会を確実に取り込む方針
- ・ 営業・製造・開発が安曇野市に集約されワンストップ対応で、お客様ニーズをタイムリーに製品化する強み

証券コード 6324

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
精密減速機事業を専門とする機械メーカー

主力事業・セグメント

- ・日本 44.7%
- ・欧州 28.2%
- ・North米州 20.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
596億円

営業利益率
4.3%

財務健康度
44点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
719万円

機械内 79位/208社

平均年齢
42.5歳

機械内 103位/209社

平均勤続
13.2年

機械内 164位/209社

女性管理職
4.4%

機械内 75位/168社

男性育休
88.2%

機械内 65位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ハーモニック・ドライブ・システムズ【6324】：決算情

